

第2学年 A 体づくりの運動遊び

◆「内容のまとめりごとの評価規準」

単元の到達目標（小単元のねらい）		
○みんなとかかわり合いながら手軽な運動や律動的な運動を行い，運動するときどきする，汗をかいて気持ちよい，体を動かすのは楽しいなど心と体の変化に気づくことができる。 ○運動に進んで取り組むことができる。 ○体を動かすと気持ちがいよいに気づき，楽しく運動できる行い方を選ぶことができる。 ○回る，寝ころぶ，起きる，座る，立つなどの動きやバランスを保つ動きができる。 ○運動に進んで取り組み，きまりを守り仲よく運動したり，場の安全に気を付けたりすることができる。 ○体のバランスをとる運動のしかたを知り，場や遊び方を選んで，工夫して運動することができる。 ○這う，歩く，走る，跳ぶ，はねるなどの動きで構成される運動遊びや一定の速さでのかけ足などの運動遊びを通して，体を移動する動きを身に付けることができる。 ○運動に進んで取り組み，きまりを守り仲よく運動したり，場の安全に気を付けたりすることができる。 ○体を移動する運動のしかたを知り，場や遊び方を選んで，工夫して運動することができる。		
時数		
18		
知識・運動	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
次の運動遊びの楽しさに触れ，その行い方を知っているとともに，体を動かす心地よさを味わったり，基本的な動きを身に付けたりしている。 ・体ほぐしの運動遊びでは，手軽な運動遊びを行い，心と体の変化に気付いたり，みんなで関わり合ったりしている。 ・多様な動きをつくる運動遊びでは，体のバランスをとる動き，体を移動する動き，用具を操作する動き，力試しの動きをしている。	体をほぐしたり多様な動きをつくったりする遊び方を工夫しているとともに，考えたことを友達に伝えている。	運動遊びに進んで取り組み，きまりを守り誰とでも仲よく運動をしようとしたり，場の安全に気を付けたりしている。

第2学年 B 器械・器具を使つての運動遊び

◆「内容のまとめりごとの評価規準」例

単元の到達目標（小単元のねらい）		
○固定施設・鉄棒を使って、登り下りや懸垂移行、渡り歩き、支持しての跳び上がり、跳び下り、ぶら下がりや振動、易しい回転などをして、楽しく遊ぶことができる。 ○運動に進んで取り組み、順番やきまりを守って仲よく運動したり、場の安全を確かめて運動したりすることができる。 ○固定施設・鉄棒を使った遊び方を工夫したり、友達のよい動きを見つけたりすることができる。 ○マットを使っていろいろな方向への転がり、新しい転がり方などを楽し行うことができる。 ○運動に進んで取り組み、順番やきまりを守って仲よく運動したり、場の安全を確かめて運動したりすることができる。 ○マットを用いた遊び方を工夫したり、友達のよい動きを見つけたりすることができる。 ○跳び箱を使って跳び乗りや跳び下り、馬跳び、タイヤ跳びなどをして楽しく遊ぶことができる。 ○運動に進んで取り組み、順番やきまりを守って仲よく運動したり、場や器械・器具の安全に気を付けたりすることができる。 ○跳び箱を用いた遊び方を工夫したり、友達のよい動きを見つけたりすることができる。		
時数		
19		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
次の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知っているとともに、その動きを身に付けている。 ・固定施設を使った運動遊びでは、登り下りや懸垂移行、渡り歩きや跳び下りをしている。 ・マットを使った運動遊びでは、いろいろな方向への転がり、手で支えての体の保持や回転をしている。 ・鉄棒を使った運動遊びでは、支持しての揺れや上がり下り、ぶら下がりや易しい回転をしている。 ・跳び箱を使った運動遊びでは、跳び乗りや跳び下り、手を着いてのまたぎ乗りやまたぎ下りをしている。	器械・器具を用いた簡単な遊び方を工夫しているとともに、考えたことを友達に伝えている。	運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とでも仲よく運動をしようとしたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりしている。

第2学年 C 走・跳の運動遊び

◆「内容のまとめりごとの評価規準」例

単元の到達目標（小単元のねらい）		
○かけっこを楽しく行い、いろいろな方向に走ることができる。 ○運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場の安全に気を付けたりすることができる。 ○かけっこの簡単な遊び方を工夫することができる。 ○リレー遊びを楽しく行い、いろいろな方向に走ったり、低い障害物を走り越えたりすることができる。 ○運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場の安全に気を付けたりすることができる。 ○リレー遊びの簡単な遊び方を工夫することができる。 ○幅跳び遊びや、ケンパー跳び遊び、ゴム跳び遊びを楽しく行い、助走を付けて前方や上方に跳んだり、連続して跳んだりすることができる。 ○運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場の安全に気を付けたりすることができる。 ○跳び遊びの簡単な遊び方を工夫することができる。		
時数		
18		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
次の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知っているとともに、その動きを身に付けている。 ・走の運動遊びでは、いろいろな方向に走ったり、低い障害物を走り越えたりしている。 ・跳の運動遊びでは、前方や上方に跳んだり、連続して跳んだりしている。	走ったり跳んだりする簡単な遊び方を工夫しているとともに、考えたことを友達に伝えている。	運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とでも仲よく運動をしようとしていたり、勝敗を受け入れようとしていたり、場の安全に気を付けていたりしている。

第2学年 D 水遊び

◆「内容のまとめりごとの評価規準」例

単元の到達目標（小単元のねらい）		
○水中で目を開けたり，息を吐いたりしながら，もぐったり，浮いたり，跳び上がったたりして，楽しく水遊びができる。 ○運動に進んで取り組み，仲よく運動をしたり，プールの使い方やきまりを守って安全に気を付けたりすることができる。 ○水に慣れる遊びや浮く・もぐる遊びの行い方を知り，楽しく遊ぶことができる場や遊び方を選んだり，友達のよい動きを見つけれたりすることができる。		
時数		
8		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
次の運動遊びの楽しさに触れ，その行い方を知っているとともに，その動きを身に付けている。 ・水の中を移動する運動遊びでは，水につかって歩いたり走ったりしている。 ・もぐる・浮く運動遊びでは，息を止めたり吐いたりしながら，水にもぐったり浮いたりしている。	水の中を移動したり，もぐったり浮いたりする簡単な遊び方を工夫しているとともに，考えたことを友達に伝えている。	運動遊びに進んで取り組み，順番やきまりを守り誰とでも仲よく運動をしようとしていたり，水遊びの心得を守って安全に気を付けたりしている。

第2学年 E ゲーム

◆「内容のまとめりごとの評価規準」例

単元の到達目標（小単元のねらい）		
○ボールを投げる，つく，とるなどの簡単なボール操作や，ボールを持たないときの動きを使って，ゲームをすることができる。 ○運動に進んで取り組み，きまりを守って仲よく運動したり，勝敗を素直に受け入れたりすることができる。 ○簡単な規則を工夫したり，攻め方を決めたりすることができる。 ○ボールをねらってける，止めるなどの簡単なボール操作や，ボールを持たないときの動きを使って，ゲームをすることができる。 ○運動に進んで取り組み，きまりを守って仲よく運動をしたり，勝敗を素直に受け入れたりすることができる。 ○簡単な規則を工夫したり，攻め方を決めたりすることができる。 ○進んで鬼遊びを楽しみ，すばやく追いかけたり，逃げたり，身をかわしたりして鬼遊びをすることができる。 ○きまりを守り友だちと仲よく安全に鬼遊びをすることができる。 ○勝敗を素直に受け入れることができる。 ○ゲームがより楽しくなるように簡単な規則を工夫することができる。		
時数		
18		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
次の運動遊びの楽しさに触れ，その行い方を知っているとともに，易しいゲームをしている。 ・ボールゲームでは，簡単なボール操作と攻めや守りの動きによって，易しいゲームをしている。 ・鬼遊びでは，一定の区域で，逃げる，追いかける，陣地を取り合うなどをしている。	簡単な規則を工夫したり，攻め方を選んだりしているとともに，考えたことを友達に伝えている。	運動遊びに進んで取り組み，規則を守り誰とでも仲よく運動をしようとしていたり，勝敗を受け入れようとしていたり，場や用具の安全に気を付けたりしている。

第2学年 F 表現リズム遊び

◆「内容のまとめりごとの評価規準」例

単元の到達目標（小単元のねらい）		
○身近な題材の様子や特徴をとらえて、そのものになりきって全身の動きで楽しく踊ることができる。 ○運動に進んで取り組み、だれとでも仲よく踊ったり、場の安全に気を付けたりすることができる。 ○簡単な踊り方を工夫することができる。 ○軽快なリズムに乗って弾んで自由に踊ったり、友達と調子を合せたりして楽しく踊ることができる。 ○運動に進んで取り組み、だれとでも仲よく踊ったり、場の安全に気を付けたりすることができる。 ○簡単な踊り方を工夫することができる。		
時数		
14		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
次の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知っているとともに、題材になりきったりリズムに乗ったりして踊っている。 ・表現遊びでは、身近な題材の特徴を捉え、全身で踊っている。 ・リズム遊びでは、軽快なリズムに乗って踊っている。	身近な題材の特徴を捉えて踊ったり、軽快なリズムに乗って踊ったりする簡単な踊り方を工夫しているとともに、考えたことを友達に伝えている。	運動遊びに進んで取り組み、誰とでも仲よく踊ろうとしたり、場の安全に気を付けたりしている。